

平成31年4月16日

永犬丸市民センター在宅医療についてアンケート結果

参加者数： 45 名

回答者数： 38 名

回答率： 84 %

1. あなたの年代は

①50代 (0名)	②60代 (1名)	③70代 (23名)	④80代 (8名)	⑤90代 (6名)	⑥その他 (0名)
---------------	---------------	----------------	---------------	---------------	---------------

2. 在宅医療を知っていましたか。

①知っていた (19名)	②知らなかった (19名)
------------------	-------------------

3. 在宅医療を知っていたと答えた方。どのようにして知りましたか。

テレビで知った	2
講演会	2
家族・友人から	4
各種報道で知った	2
家族を介護していた	2

4. 在宅医療について関心を持ちましたか。

①はい (36名)	②いいえ (2名)	未回答 (0名)
---------------	---------------	--------------

5. どのようなことが印象に残りましたか。

- ・ まだまだ自分は健康だと思っているが、本日の講演を聞いて、この先起こりうることを想定して自覚して生活していなくてはと思った。(70代)
- ・ 在宅医療の体制が整いつつあると知って、安心できた。(70代)
- ・ 意識がなくなったら延命は要らないな、と思った。(80代)
- ・ 現在もヘルパーさんの支援を受けながら自宅生活しているが、できる限りこの生活を続けようと思った。(80代)
- ・ 元気なうちに自分の終末について、何かに記載したり誰かに伝える必要があると知った。(複数回答あり)
- ・ 自分の健康を守るために、しっかり日常生活を送っていこうと思った。(70代)
- ・ 在宅で療養生活を送るかどうか、最期を迎えるほうが良いのかどうかを、真剣に検討したい。(70代)
- ・ 病院の役割分担の部分(病床機能の調整部分)について、もっと話を聞きたいと思った。(80代)
- ・ 講演を聞いて在宅療養への関心が出た。大切さがわかった。考えるきっかけになった。(複数回答あり)
- ・ 大切な家族や、愛するワンコ等に見守られながら、最期を迎えたい。(70代)
- ・ 自分の最期をきちんと決められることができるようにしないといけないと思った。(70代)
- ・ お家で、痛みや苦しみをとる医療が受けられるなんて知らなかった！それなら自宅で最期まで過ごして、静かに人生を終えたい。訪問診療してくれる医師がいることに感激した。(70代)
- ・ 知らないことが多くて、教えていただき心強かった。今後とも、些細なことでも教えてほしい。(80代)
- ・ 在宅医療について、もっと勉強したい。これからまだまだ勉強致します。(複数回答あり)
- ・ 非常によかった。自宅で死にたい！

※ 在宅部門の医師や看護師は足りるのか、疑問に思った。診察がおろそかにならないか心配。(70代)

6. 今後、あなたは在宅医療を受けようと思いますか。

①はい (23名)	②いいえ (11名)	未回答 (4名)	➡ ・家族と真剣に話し合ってみます。 ・自分の希望だけでは決められない。
---------------	----------------	--------------	---